

平成24年4月20 日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 文化・芸術いきいきネットワーク

1. プロジェクト名

高齢社会を元気にする「福祉施設アクティビティ実践の定着化と基盤づくり」

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

超高齢社会のなかでも高齢者施設で暮らす方々は、地域に施設があると言っても地域との交流も少なく、ましてやクオリティの高い文化芸術や学びの場に触れる機会も少ないため、前向きな暮らしづくりが難しい現状にあります。そこで、なかなか接する機会の少ないオペラ歌手による「オペラ」の楽しさを参加型で味わっていただき、楽しいひとときとしていただく。また、このような本格的なアクティビティが定例的に開催されることで、施設職員の理解が広がり定着化されれば、高齢者の元気な暮らしが実現していく基盤となる。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

国立音楽大学客員教授(演出家)の中村敬一先生の協力をいただき、親しみやすいオペラを制作し、若手のオペラ歌手の出演で、楽しい音楽劇を届け、各施設の高齢者に感動していただくことが出来た。

また、会場づくりや啓発などの面は文化・芸術いきいきネットワークが担い、福祉施設職員の負担を軽減することと合わせ、Shinjoプロジェクトの補助により施設側の経費負担を無くした。

作品は、インソップの「狼と羊」を柱に、導入として、日本の童謡や叙情歌を入れ、高齢者も鳴り物等で参加する内容とし、「上水オペラ倶楽部」の作品として上演した。舞台は、高齢者にも分かりやすいようにプロジェクターで歌詞や風景、オペラの内容を見せながら展開するもので、市内4施設で開催し、別紙開催報告の通り好評をいただいた。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

1)市内全部の高齢者施設に上演の希望を募ったところ4施設から手が上がった。2)分かりやすい「狼と羊」を中心に中村先生が1本の台本に仕上げられた。3)各会場を中村先生と会員メンバーが実際に事前調整し、舞台が高齢者に分かりやすいように工夫した。4)ニチイホームは八王子、三鷹等の地域のホームからも参加され広域での開催となった。また上砂地域サービスセンターでは、地域の方々を巻き込んでの開催とした。4)チラシやプログラム作成や会場の設営については、本会が担当し、施設側の負担を少なくした。5)各施設ともプロジェクターがない場合は、テレビを使うなど工夫し、会場が狭いところは狭いなりの会場づくりを進めた。6)若手の出演で新鮮な舞台だったので感動していただくことが出来た。7)一般的な歌手のコンサートでなく、物語だったので良かった。8)出演者と高齢者の交流を終了後持つように努めた。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

①オペラというなかなか触れることのない世界を高齢者施設に届けることが出来たことが良かった。特に、中村先生のご尽力で一つのパッケージにできたことが良かった。②会場の下見から出演者の指導、当日のプロデュース、高齢者への鳴り物での参加呼びかけなど全てに中村先生のかかわりがあり、会の構成員も学びの機会となり力強く思うことが出来、大変良かった。③聴衆の高齢者の皆さまや地域の方々からは「大変良かった」との声をお聞きすることが出来、活動に自信を持つことが出来た。④文化・芸術活動等のアクティビティに予算を持っていない施設から大変喜んでいただいたことが嬉しかった。⑤これらは、偏に、今回のプロジェクトの補助の御蔭であるが、高齢者の暮らしを文化・芸術面で豊かにするためには、このような活動に継続性がなければ、仕組みも作れないので、さらにこの辺への配慮を頂けることを希望したい。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



2012年
2/22
三宅信子
氏
IICCA
健康部





2012
3/21
문화예술회관
2층
다문화
연예부

